

うつ病治療を始める皆様へ

うつ病の回復に関する研究にご協力ください

●どんな目的で行う研究？

うつ病が寛解するまでの脳の変化や、治療が脳にどのような効果を与えるかを調べることを目的としています

●今後どんなことに役立つの？

- ・新しい治療法の開発
- ・個人個人に合った治療の提案 などに役立てます



●研究内容

7～10カ月の間に3回ほど定期的にMRIの撮影や精神症状の評価をさせていただきます（1回あたり3時間程度）



<参加基準>

- 1) 20歳以上85歳以下
- 2) **大うつ病性障害、持続性抑うつ障害**
- 3) 以下の治療を受けようとしている
 - ・薬物療法 ・認知行動療法（CBT）
 - ・電気けいれん療法（ECT）
 - ・反復経頭蓋磁気刺激療法（rTMS）
- 4) 症状評価の点数が8点以上

※但し条件を満たしても医師の判断で、ご参加いただけないこともあります。

<以下の場合参加いただけません>

- 1) アルコール・物質使用障害の併存もしくは2年以内の既往
- 2) 現在躁病エピソードを満たす
- 3) 死にたい気持ちや、過去に頻回の自殺未遂を試みたことがある
- 4) 反社会性パーソナリティ障害
- 5) 継続的な来院が不可能な方
- 6) 生命に関わる重篤、不安定な状態の身体疾患・脳器質疾患を認める方
- 7) MRI撮影に不適當な方
- 8) MRI内に入ることが不可能な方

ご負担軽減のため交通費を含め、MRI撮影1回につき7,000円 症状評価1回につき5,000円、最大26,000円のクオカードを研究費からお支払いいたします

ご協力いただける方は、下記までご連絡ください
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
研究代表者 病院長 中込和幸
研究事務局 野田 隆政 042-341-2711（代）

*** 守秘義務を厳守することをお約束します ***

20歳～85歳までの健康な皆様へ

うつ病の回復に関する研究にご協力ください

●どんな目的で行う研究？

うつ病が寛解するまでの脳の変化や、治療が脳にどのような効果を与えるかを調べることを目的としています

うつ病の方と比較するために、健康な方も対象にしています

●今後どんなことに役立つの？

- ・新しい治療法の開発
- ・個人個人に合った治療の提案

などに役立てます



●研究内容

2～5カ月の間に2回MRIの撮影や精神症状の評価をさせていただきます（1回あたり3時間程度）



<参加基準>

- 1) 20歳以上85歳以下
- 2) 研究参加者本人に同意能力があり、文書によって同意が得られる方

※但し条件を満たしても医師の判断でご参加いただけないこともあります。

<以下の場合、参加いただけません>

- 1) 精神病性障害、アルコール・物質使用障害の既往を認める
- 2) 向精神薬の服用をしている
- 3) 継続的な来院が不可能
- 4) 生命に関わる重篤、不安定な状態の身体疾患・脳器質疾患を認める
- 5) MRI撮影に不適當な方
- 6) MRI内に入ることが不可能な方

ご負担軽減のため交通費を含め、

MRI撮影1回につき7,000円

最大14,000円のクオカードを研究費からお支払いいたします

ご協力いただける方は、下記までご連絡ください
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

研究代表者 病院長 中込和幸

研究事務局 野田 隆政 042-341-2711 (代)

*** 守秘義務を厳守することをお約束します ***